

青梅の緑・水・大気・ごみ資源・くらし

# おうめ環境ニュース



[おうめ環境ニュース]

平成27年3月15日発行

発行: 青梅市環境政策課 / おうめ環境市民会議

所在地: 東京都青梅市東青梅1-11-1

電話番号: 0428-22-1111(内線2332)

1面: 動物愛護について他

2~3面: おうめ・多摩川周辺の環境と保全活動

4面: おうめ環境フェスタ2015を開催します他



## 動物愛護について

### ペットの終生飼養、適正飼養のお願い

動物の愛護及び管理に関する法律では、動物の飼い主は、その動物が命を終えるまで適切に飼養する「終生飼養」の責任があることが規定されています。また、愛護動物を捨てたり、虐待したりすることは犯罪です。飼い主は、最後まで愛情と責任をもって飼いましょう。

### 猫に餌を与えている方へ

おなかをすかせた猫に餌を与えたい気持ちはわかりますが、不妊去勢手術をしないまま餌を与えるだけでは、不幸な猫が増えてしまいます。不適切な餌やりでは、猫が地域の方に嫌われ居場所をなくすこととなります。

周囲の環境に配慮して、地域の方の理解を得られるよう努めながら、きちんとした世話をしましょう。

### 飼い主のいない猫について

飼い主のいない猫は、飼い主に捨てられたりしたために地域に住みついた猫です。このような猫が不妊去勢手術をしていなければ、制限のないまま自然に繁殖して、その数はさらに増えてしまいます。

飼い主のいない猫を増やさないためには、まずは猫の飼い主が責任ある飼い方（捨てない、逃がさない、不妊去勢手術をして増やさない）をすることが大切です。

#### 5つのお願い

- 他人の迷惑にならない場所で、毎日同じ時間に与えましょう
- 食べきれぬ量だけ与え、餌の放置（置き餌、ばらまき）をしないでください
- 食べ残しを片付けましょう
- ふんの清掃をしましょう
- 不妊去勢手術を受けさせましょう

### ポイ捨て、歩きたばこ、飼い犬のふんの放置の防止にご協力をお願いします

平成22年1月に「青梅市ポイ捨ておよび飼い犬のふんの放置の防止ならびに路上喫煙の制限に関する条例」を施行してから5年が経ちました。

市内の道路、公園、広場、河川その他屋外の公共の場所の他、他人が所有占有し、または管理する屋外の場所において、ポイ捨てをすること、飼い犬のふんを放置すること、歩行中または自転車等で走行中に喫煙をすることは禁止となっています。

また、青梅駅、東青梅駅、河辺駅の駅前を「環境美化推進重点地区および路上喫煙禁止地区」に指定しています。

地区内では、灰皿のある決められた場所（喫煙スポット）以外での喫煙はすべて禁止となります。ただし、お店などに設置した灰皿での喫煙は規制の対象外です。

また、最近「犬のふんが放置されている」等の苦情が多く寄せられています。飼い犬がふんをした場合は、必ず飼い主がふんを回収してください。

すべての市民の方がお互いを理解し、住みよい街になるよう、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

### エコドライブ運転を心がけましょう

エコドライブは、大気汚染物質の排出を減らし、自動車の燃費も向上させる、人と地球に優しい運転方法です。

「エコドライブ運動」の趣旨にご賛同、ご協力いただける方を募集します。ご希望の方には、「エコドライブステッカー」を差し上げます。数に限りがあります。詳しくは環境政策課管理係までご連絡ください。

#### エコドライブ10のススメ

- ☺ ふんわりアクセル  
「eスタート」おだやかにアクセルを踏んで発進しましょう。(5秒で時速20キロ到達くらいが目安です)
- ☺ 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転  
車間距離が短くなると、無駄なブレーキやアクセル操作が多くなり、燃費が悪化します。
- ☺ 減速時は早目にアクセルを離そう  
前方の道路状況をよく見て、早目にアクセルから足を離し、エンジンブレーキを使いこなしましょう。
- ☺ エアコンの使用は適切に  
車のエアコンは車内を冷却・除湿するときを使い、暖房のみ必要なときはオフにしましょう。また、冷房が必要なときは冷やしすぎないようにしましょう。
- ☺ アイドリングストップ  
待ち合わせや荷物の積み下ろしなどの際には必ずエンジンを止めましょう。
- ☺ 渋滞を避け余裕を持って出発しよう  
出かける前に行き先やルートを確認し、出発後も道路交通情報を利用して渋滞を避けましょう。
- ☺ タイヤの空気圧から始める点検・整備  
タイヤの空気圧が適正値より不足すると、燃費が悪化します。
- ☺ 不要な荷物は降ろそう  
運ぶ必要のない荷物や、使用しない外装品を下ろすと、燃費が向上します。
- ☺ 走行の妨げとなる駐車はやめよう  
迷惑駐車は渋滞の原因となり、他の車両の燃料を悪化させるだけでなく、事故の原因にもなります。
- ☺ 自分の車の燃費を把握しよう  
日々の車の燃費を把握すると、エコドライブの効果が実感できます。

マナーを守ってよりよい街にしましょう



ゴミのポイ捨てはやめよう



歩きたばこはやめよう



飼い犬のふんは飼い主が片付けよう

# おうめ環境ニュース おうめ・多摩川周辺の環境と保全活動2015



★巣箱に入るムササビ

## ●自然教育 - 森に触れ・遊び・学び・育てる -

(内容)・青梅の山の造林作業  
・下草刈り  
[美しい多摩川フォーラム]  
[青梅市立西中学校]



(内容)・毎年のお散歩山道マップ作り  
・木の声を聴く  
[二俣尾保育園]



おひさまくん

★ニホンアナグマ

## ●森林保全ボランティア

(内容)・植樹・森林の手入れ・炭焼き  
・NPO法人青梅りんけん  
・柚木生産森林組合  
・勝沼城跡みどりの会  
・エンジョイ・フォレスト女性林研  
・環境NPOベルデ  
(青梅市森林ボランティア育成講座)  
(市)農林課



★アオジ

## ●おうめ水辺の楽校運営協議会

水辺体験学習や環境学習を通じて、子どもたちが自然と環境の大切さを体感でき、豊かな人間性を育むことを目的としています。河辺市民球場前の川原を「おうめ水辺の楽校」と名付け、子どもの水辺サポートセンターに登録しています。



(内容)・動植物の観察・魚釣り・カヤック・学習など  
・青梅・多摩川水辺のフォーラム・美しい多摩川フォーラム  
・霞川くらしの楽校・NPO法人奥多摩川友愛会  
「子どもの水辺再発見プロジェクト」(文科省・国交省・環境省)関連事業

## ●稚アユの放流と多摩川生物の生態系調査

5月上～中旬 釜の淵公園  
1913年に青梅の大柳河原(釜の淵)で日本初の稚アユの放流。ここ数年は中流域で天然遡上アユが増えていますが、上流域では姿を見かけることが少なくなり、原因を調査中。釜の淵新緑祭ではアユが戻ってくることを願う子どもたちが稚アユを放流しています。共催 青梅市・奥多摩漁業協同組合、NPO法人奥多摩川友愛会「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」助成事業

## ★多摩川上流水再生センター(昭島市)

青梅市の下水道の水を浄化し、多摩川に放流しています。



★アユ



東京湾 羽田空港

## ●青梅の森・杉保(そまのほ)プロジェクト

永山北部丘陵の里山の保全活動を市民参加ですすめるため、関連団体が協力、市民の皆様のご参加をお待ちしています。  
杉(そま)とは、古代から中世の山で働く人も含めた山林資源の総称。



伐採したヒサカキで炭焼き

(内容)・動植物の観察・森林の手入れ・炭焼き・学習など  
・西多摩自然フォーラム・NPO法人青梅りんけん・青梅さとやま散歩の会  
・森林ボランティア森守会・青梅永山丘陵の自然を守る会  
・青梅の森・ひさかきの会・青梅の自然と環境を守る会  
・青梅の森いきものネットワーク・日本野鳥の会奥多摩支部  
(市)公園緑地課



★タヌキ



★ジョウビタキ

## ●青梅の湧水

市内には随所に湧水がみられます。生活用水として使われてきたものや、川の源流に位置するものもあり、昔から大切に守られてきたことがうかがえます。



「間修院」黒沢3-1578  
水量豊富な湧き水は黒沢川源流の一つ。



「天寧寺」根ヶ布1-454  
法堂裏の霞ヶ池は霞川の源流の一つ。



「玉泉寺」長淵3-299  
付近では縄文土器も出土、大昔から暮らしに関わってきたと思われる。

## ●ホタルが棲める環境の整備 各地のホタルの会(守る会)



★ゲンジボタル

里山から住宅地の小川や水路、草が茂り餌となるカワニナがいる環境に生息する。成虫は1～2週間しか生きられない。青梅では6月下旬頃からみられ、山のふもとなど寒い場所では7月にみられる。



▲ホタルのピオトープ  
青梅市立第七中学校

## ★カントウタンポポ

日本の在来種、外来種の西洋タンポポより花期が3～5月と短い。より多く見かける外来種と違い花の外側の総苞片が反り返っていないのが特徴。



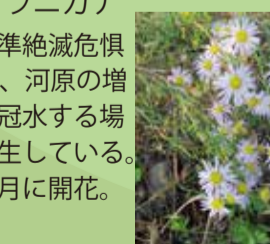
★レンゲショウマ  
日本特産、地域によっては絶滅危惧種、7月下旬から8月下旬が見頃。



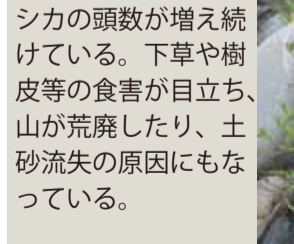
★カタクリ  
発芽から開花まで7～8年を要する。花期は短く2週間程、青梅では3月下旬から4月上旬が見頃。



★カワラノギク  
環境省絶滅危惧種1B類、多摩川、相模川の石川原で局所的に自生している。10～11月に開花。各地で保存活動が盛ん。



★カワラニガナ  
環境省準絶滅危惧種(NT)、河原の増水時に冠水する場所に自生している。5～8月に開花。



## ●森林のはたらき

青梅市の約6割は森林です。自然林や適正に管理された植林地は、多くの雨水を地下に浸透させ、蓄えています。それらの水は土中を通るうちに浄化され、川にきれいな水を供給します。大雨や晴天が続いても、洪水や干ばつを防ぎます。木の根は土を保持し、土砂災害を防ぎます。森林は緑のダムと言われます。



森林は二酸化炭素を吸収し光合成により生き物に欠かせない酸素を供給します。汚れた空気を浄化します。多くの生き物のすみかとなり田んぼや畑をうるおし、川や海の生き物も豊かにします。  
(参考:東京都水道局ホームページ「水道水源林のはたらき」ほか)



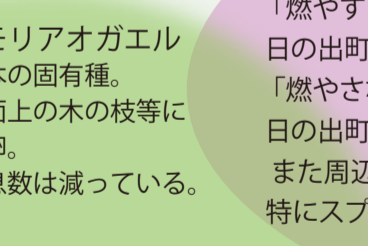
## ●生物多様性の保全

過度な開発や乱獲、ペットなど外来種の放棄、人の手が入らなくなったことなどで生き物の種類が減ったり、特定の生き物だけが減ったりすることがあります。さまざまな生き物が息できる環境は人間にとっても優しい環境、私たち一人ひとりの配慮が欠かせません。

## ●増えすぎて環境や農林業へ被害のある動物



★シカ  
(ホンシュウジカ)  
シカの頭数が増え続けている。下草や樹皮等の食害が目立ち、山が荒廃したり、土砂流失の原因にもなっている。

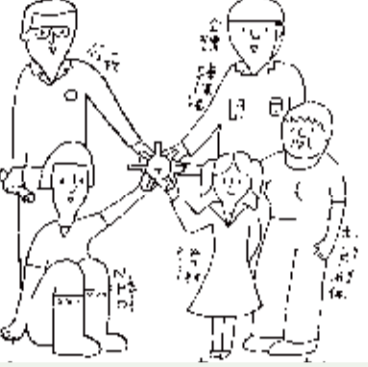


★モリアオガエル  
日本の固有種。水面上の木の枝等に産卵。生息数は減っている。

私たちは自然に囲まれ生きています。山の木々や土によって雨水や大気が浄化され、私たちは川の水を飲んだり海の魚を食べたりしています。経済活動による排気ガスや生活排水の多くは自然の力で吸収・浄化されます。自然はつながり循環しています。青梅の豊かな森林や多くの川は奥多摩の大自然と大都市東京を結び、私たちの暮らしを支えています。流域に暮らす私たちは、改めてこの自然の循環を意識し、小さな生き物や、小さな変化にも目を向け、自然がバランスを保ち続けられるよう、心配りをしていきたいと思います。

## ●青梅小水力発電研究プロジェクト

低コスト・高出力の自然エネルギー利用を目指して  
青梅市今井の鉄工所が開発・制作したらせん型発電用水車、小さな流れ・緩やかな流れからも大きな力が得られる。鳩ノ巣川の西川花の里水辺の広場で運転中。



★オオタカ

身近な自然を守り育てましょう!

## ◇特定外来生物【一例】

外来生物(海外起源の外来種)であって、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがあるものの中から指定されます  
環境省 自然環境局 外来生物法ホームページ 外来生物写真集より



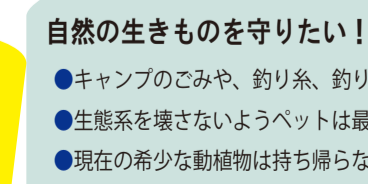
◇オオキンケイギク



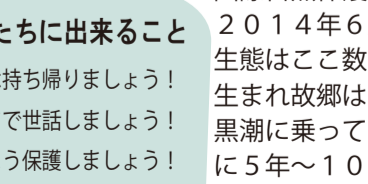
◇アライグマ



◇ウシガエル



◇オオクチバス



◇ブルーギル

## 自然の生きものを守りたい! 私たちに出来ること

- キャンプのごみや、釣り糸、釣り針は持ち帰りましょう!
- 生態系を壊さないようペットは最後まで世話しましょう!
- 現在の希少な動植物は持ち帰らないよう保護しましょう!
- 多様な生物を傷める農薬・除草剤の使用は控えましょう!



# おうめ環境フェスタ 2015 を開催します



おうめ環境市民会議・青梅市では、6月の環境月間中に「おうめ環境フェスタ2015」を開催します。体験ワークショップ、パネル展示、講演会などさまざまなイベントの開催を予定しています。ぜひ、ご来場ください。



前回の様子

## おうめ環境フェスタ2015スケジュール

- 6月1日～26日 市民環境活動展示(本庁舎1階ロビー)  
「生物多様性」をテーマに市内で活動されている団体の活動紹介等のパネル展示を行います。
- 6月7日 市民環境活動ワークショップ(BOX KI・O・KU)  
来場者体験型ワークショップを中心に環境に興味を持ってもらえるようなイベントを行います。
- 6月20日 環境フェスタ講演「多摩川の自然と青梅」(本庁舎2階会議室)  
「アトリエ77」村松昭講師によるイラストマップをたどりながら、多摩川の自然のお話を伺います。
- 6月26日 親子ホテル観察会(青梅市立第七中学校)  
青梅市立第七中学校の「ホテルの里」で、ホテルの観察会を行います。
- 6月27日～28日 環境フェスタ・アーカイブス(中央図書館多目的室)  
第1回～第6回の環境フェスタで開催した講演会等のダイジェスト上映のほか、渡り鳥やムササビの話などのミニ講演会や市民活動のパネル展示を行います。

※カッコ内は開催予定場所です。  
※日時や内容等が変更になる場合があります。

## 動物愛護啓発映画上映会のお知らせ

動物愛護に関する映画の上映会を開催します。ぜひ、ご来場ください。

日時 平成27年3月29日(日) 午後1時～午後3時  
(午後0時30分開場)

会場 青梅市役所本庁舎2階・204～206会議室

定員 先着80名

入場 無料

申込 直接、会場までお越しください。

上映作品 「みんな生きている～飼い主のいない猫と暮らして～」

内容 娘が子猫を拾ってきたことをきっかけに、野良猫4匹を保護した「私」が、飼い主のいない猫へ興味をもち、猫を救おうと奔走する行政や獣医、ボランティアを訪ね、どうしたら猫と人が幸せに暮らせるかを飼い主の視点で考えていくドキュメンタリー映画

共催 おうめ猫の会 青梅にゃんにゃんサークル『WISH』  
いのちを考える会・青梅 青梅市

## おうめ水辺の楽校事業を実施しました

昨年も「おうめ水辺の楽校運営協議会」によるさまざまな親水事業を実施し、多くの子どもたちに、川の楽しさや危なさについて知っていただきました。

今年も親水事業を開催する予定です。ぜひご参加ください。具体的な事業については、広報おうめで随時お知らせします。



## おうめこどもエコクラブ事業を実施しました



おうめこどもエコクラブ事業は、民立おうめ楽校と青梅市との協働事業として、青梅のこどもたちの環境活動を支援する講座を開催しています。

今後もさまざまなイベントを企画していきますので、広報等で見かけた際は、ぜひご参加ください!

## みどりのカーテンコンテスト結果発表

昨年の夏、強い日差しを和らげ、室温の上昇を抑えてくれる「みどりのカーテン」に取り組まれた市内の家庭や事業所等を対象にみどりのカーテンコンテストを実施しました。

一般家庭を対象にした個人部門に39点、事業所や学校等を対象にした団体部門には5点の応募があり、審査の結果、入賞者が決定しました。

昨年10月に青梅ガス株式会社本社で表彰式を行い、また、3年連続最優秀賞を受賞した鹿島さんには、マイスターの称号を授与しました。



表彰式の様子

### 受賞作品



最優秀賞(青梅市長賞)  
黒田善三郎さん



団体部門最優秀賞  
青梅市立新町小学校



最優秀賞(青梅ガス株式会社賞)  
鹿島美子さん



最優秀賞(西東京農業協同組合賞)  
保利美代子さん

### 次回予告

今年もみどりのカーテンコンテストを開催する予定です。今後の広報おうめでお知らせします。みどりのカーテンに興味のある方は、ぜひ、チャレンジいただき、自慢のカーテンをご応募してください!